



関係機関

【主催】

千葉県商工労働部 産業振興課(県内中小企業へ向けたデザイン活用支援事業の企画・運営)
千葉県産業支援技術研究所(デザインに関する受託研究、依頼試験、技術相談)

【共催(デザイン学科をもつ県内の大学)】

千葉工業大学
千葉大学

【協力機関】

千葉県知的所有権センター(意匠権、商標など知的財産権の保護・活用に関する支援)

プログラムの詳細、参加者の声、
講座情報などを紹介しています。

デザイン活用塾

検索

<http://www.pref.chiba.lg.jp/sanshin/design/index.html>



2011

デザインの専門家がデザイン
課題解決をサポートします

ちば戦略的デザイン活用塾 コンサルティングプログラム

参加者募集

申込締切 2011年10月7日(金)まで

製品の技術に自信はあるのだけど、デザインが…
デザイナーとどうやって仕事を進めたらよいの？
デザイン力を高めて競合他社に差をつけたい！
自社ならではの商品をブランド化したい！
会社のトータルイメージをUPさせたい！



千葉県

デザインに関する悩みを専門家がサポート

デザインは、単なる色や形の表現ではなく、商品の価値、そして企業の価値をも高める経営資源です。

本プログラムでは、デザインの専門家が初期コンサルティングを通じて、中小企業等の抱えるデザイン開発への疑問や課題に対し、解決のための道筋を示します。

初期段階のコンサルティングで取り組みの方向性をつかむ

専門家による短期間(企業訪問1日を含む実働3日間以内)の初期コンサルティングを受け、課題解決のポイントをまとめた提案書を受け取ることができます。

コンサルティング料は無料です。

専門家はすべて登録制

経験豊富、さまざまなデザイン分野の専門家リストから、ベストな専門家を紹介します。



コンサルティング対象分野・課題例

- 商品企画段階での商品デザインや販促デザイン、ブランド展開への助言
- ユーザーにとって使いやすいデザインの検証方法等への助言
- 企業イメージの向上・浸透を図るためのデザイン管理・推進体制への助言 など

過去の課題例はウェブにて公開中

コンサルティング支援案件の採択基準

- 経営戦略、事業企画、製品開発等に関連して、デザインの観点から総合的な課題解決を図ろうとするもの
 - 課題解決へ向けた取組体制を有するもの
 - コンサルティング後の実現可能な計画を有するもの
- ※ご要望に適った専門家が見つからない場合は、採択とならない場合があります。

対象者

千葉県内の中小企業、農林水産物等の生産・加工・販売者、商工・農林団体など

採択予定数

4件(1社(団体)につき1件に限ります)

費用

無料

申込方法

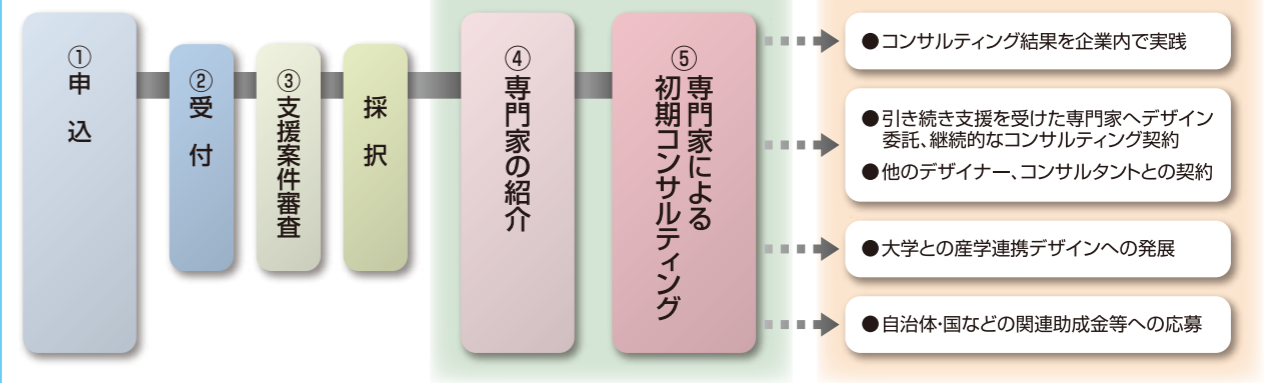
本プログラムへの申込は、「コンサルティングプログラム参加申込書」(ちば戦略的デザイン活用塾ウェブページよりダウンロード。URLは裏面参照)に必要事項を記入の上、右記の申込先まで電子データにて提出してください。

申込期限:2011年10月7日(金)必着

なお、本事業内容に関するご相談・問合せは右記のデザイン相談窓口までご相談ください。

【本プログラム申込先(デザインに関する相談窓口)】
千葉県産業支援技術研究所 担当:岡村
 (ちば戦略的デザイン活用塾コンサルティングプログラム担当)
 TEL 043-231-4326
 E-mail sanken@pref.chiba.lg.jp
 千葉県若葉区加曽利町889
 または
 TEL 043-223-2718(県産業振興課)

プログラムの流れ



①	申込	「コンサルティングプログラム参加申込書」に必要事項をご記入の上、申込。 (申込締切:10月7日(金)まで)
②	受付	事務局にて、課題内容とマッチング希望を詳しくうかがった上で、お申し込みを受付けます。
③	支援案件審査・採択	関係機関等による審査会を行い、支援対象者を選定します。
④	専門家の紹介	採択された支援対象者には、マッチング候補となる専門家(各案件につき1~2候補)を提示します。支援対象者と専門家の両者の合意が成立したらマッチングが成立です。
⑤	専門家による初期コンサルティング	支援対象者と専門家の顔合せを行い、課題内容・コンサルティング支援内容について確認、秘密保持契約を結びます。コンサルティングは企業訪問1日を含む実働3日間以内となります。コンサルティングが終了したら、支援対象企業に向けて、専門家から提案書が提示されます。

※デザイン活用の重要性を広く啓蒙することを目的に、公開可能な取組概要やプログラムに参加しての感想などの公開に協力を求めることがあります。

Q & A

Q 費用はまったくかからないのですか? プログラムでどこまでやってもらえるのですか?

A 原則、参加企業等の費用は発生しません。
 本プログラムでの支援は、あくまで、課題解決のための助言を行なう初期のコンサルティングとなります。最終デザインの提供などを前提としたものではありません。本プログラムによる初期コンサルティングを超える実務提供を希望される場合は、それに伴う経費について専門家と参加企業とが事前に協議の上、別途有料で実施することもできます。

Q 登録されている専門家以外の専門家を指定することはできますか?

A ご希望を考慮して、すでに登録されている専門家以外の方を登録した上で、派遣することもあります。

参加者からの声

■デザイン活用の方向性を示していただき、デザイナーへ依頼するまでにしっかりと考えておくべき事柄が整理できました。短期間ながら希望通りの指導を受けることができました。

■タッチパネル制作のための具体的な改善案を提示いただき、設計標準を作ることが可能となりました。指摘を受けた部分について社内でも引き続き改善を図りながら、作業環境から使用者までを考えた「気持ちよく使っていただく」ためのものづくりをしていきたいです。

■コストを考慮して外部のデザイナーへの依頼は念頭にありませんでしたが、今回の専門家派遣を受け、工業デザイナーの役割が重要な要素であることがわかりました。デザインの確定まで、専門家から引き続きアドバイスをいただく予定です。